

第6回

# 屋上緑化 講演会

国土交通省/大阪府 後援

テーマ  
都市の緑をデザインする



薄層屋上緑化技術協会 主催 国土交通省・大阪府 後援  
第6回屋上緑化講演会報告

第6回屋上緑化講演会は大盛況を持って終了致しました。  
参加頂いた皆様(約100名)有難うございました。  
以下、簡単にご報告させていただきます。

■日時:2015年11月17日(火)  
13:30~16:50

■会場:グランキューブ大阪(大阪府立国際会議場)  
大阪府大阪市北区中之島5丁目3-51

■進行:

13:30 会長よりご挨拶

13:35~ 基調講演

「持続可能な国土・地域づくり」

14:10~ 講演「景観緑化産業」

ー産業としての景観緑化の未来

15:20~ 講演「フィットセラピー」

ー植物がヒトにもたらす「癒し」と健康機能性

16:20~ 協会員講演

「最新緑化事例」

16:45 運営委員長より閉会ご挨拶



小林会長よりご挨拶



前田参議院議員基調講演

前田参議院議員

二見 恵美子 先生

富 研一 先生

後藤特別顧問



青山運営委員長による司会

## 「景観緑化産業」…産業としての景観緑化の未来:二見恵美子先生

### ○概要

わが国では、緑やランドスケープ(景観緑化)は建築の付属物のような浅はかな指向が、まだまだ多い中で産業としての未来はあるのでしょうか?

という問いかけのもと

自らのイギリス留学での体験、オーナービルの緑化をはじめ、大阪中心地御堂筋界隈の再生等様々な施工例をおりませ、まちづくりの未来について展望頂きました。



#### I.ランドスケープの原点:英国で、その価値観を体験

カントリーハウス:野生の植物等も周囲にある。  
しかし、ロンドンから30分。大きな木もそのまま残り、工事が進む。

#### II.ビジネス街の真ん中で環境保護を…

大正13年築の洋館ビルの蘇生と活性化…昔の提案書でファーストの  
外観の統一も提案し、現在では、2年待たねばならない程に盛況。

#### III.文化を掘り起し点から面へ…

街づくりに必要な景観デザイン…残っている良いビルと中之島公会堂緑を多くして1つの道路を再生

#### IV.工事現場の景観に始まり完成まで…

延べ8年の工事が及ぼす社会的影響…いかに景観に調和さすか?材質・色を統一

#### V.緑が人の意識を変えていく

教育の場の屋上庭園、病院の屋上庭園…木陰で読書、緑のあるところは、回復力が異なる。

#### VI.景観と建物を調和させた店舗の効果

眺めの良い店には、行列が出来る…行列ができて予約が取れなくなったレストラン

「この業界が皆様とともに産業として成り立ってゆくよう頑張ってください」と締めくくられた。



## 「フィットセラピー」-植物がヒトにもたらす「癒し」と健康機能性:富研一先生

### ○概要

フィットセラピーとは、植物を用いた様々な療法的行為を指す。植物(ハーブ)をうまく利用して都市緑化に付加価値を…ということで最近の香りに関する研究結果などを踏まえて講演頂きました。

#### ○なぜ、いまハーブなのか

ハーブとは「ヒトに役に立つ植物、ヒトの役に立つ成分を持っている植物」のことである。ハーブは抽出法によって様々な成分を持ち、ヒトは五感を介してその機能を楽しむことができる。利用形態が多岐に渡り、栽培が簡便といった特長を持つ。そして、都市園芸適性の高さがハーブの特長である。

#### ○ハーブの利用方法と成分

ハーブは生で食べたり、乾燥させてハーブソルトとして利用できる。また、水蒸気を利用した抽出により精油などが得られる。同じハーブでも利用方法によって含まれている成分は異なり、健康機能性も異なる。

#### ○園芸療法にハーブを

園芸療法とは「園芸を療法の媒介として活用する実践行為」のことである。園芸療法のプログラムでは、五感にうったえる刺激を利用する。香りのあるハーブなどを用いる。

#### ○ハーブは都市園芸適性が高い

ここでの「都市園芸」とは、都会や屋上など場所を問わずにコンテナひとつで栽培が可能であることを指している。ハーブは利用法ひとつを工夫することで様々な健康機能性を取り出すことが可能である。植えて終わりではなく、その後の「利用」の部分をうまく活用できれば緑化に付加価値をのせられるのではないかと考えている。

以上のように、ご説明頂きました。



## 協会員講演:最新緑化事例

薄層屋上緑化技術協会特別顧問 後藤良昭氏

### ○最新緑化事例

・二子玉川ライズII-α街区

コンセプトが明確…多摩川を取り入れたデザイン

生物多様性、崖のイメージ、武蔵野台地の農耕文化と里山

多摩川上流の植生にも配慮…植生を調べて、種子の発芽から

カワラナギク等の絶滅危惧種も含む

基盤構造は簡単…真珠岩パーライト

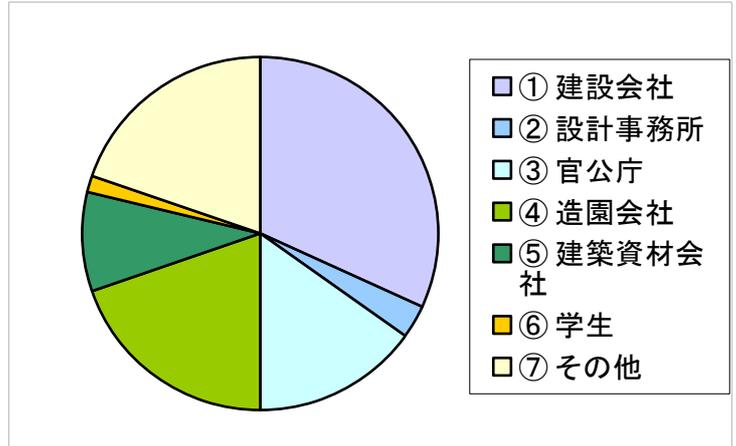
他、西部デパート改修(コンセプト:モネの睡蓮)、サンライズヒルズ(芝生:市民が乗って遊べる)、韓国の緑化では、東大門デザインパーク(ザハ:設計)、ソウル市新庁舎壁面緑化、政府世宗庁舎等、紹介頂きました。

\*なお、先生方及び協会員講演で資料配布されたものについては、ダウンロードして頂ける様、HPにupしております。

## 第6回講演会 屋上緑化に関するアンケート集計結果

Q1.あなたのご職業に当てはまるものを選択して下さい。

①建設会社	21
②設計事務所	2
③官公庁	10
④造園会社	13
⑤建築資材会社	6
⑥学生	1
⑦その他	13
無回答	0
計	66名



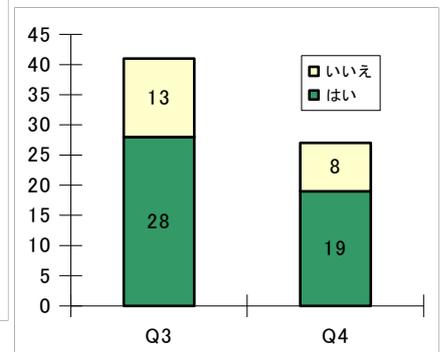
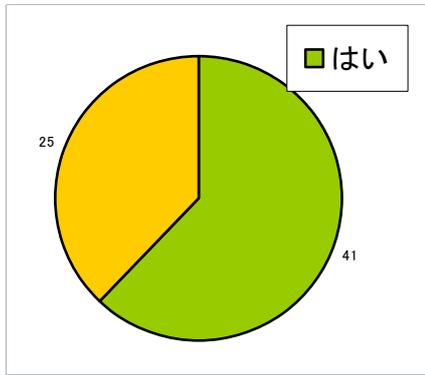
Q2.薄層屋上緑化協会をご存知でしたか。

Q3.屋上緑化に関連する講演会を過去に「3回」開催しましたが、ご存知でしたか。

Q4.過去の講演会には参加なさいましたか。

Q2

はい	41
いいえ	25
計	66名

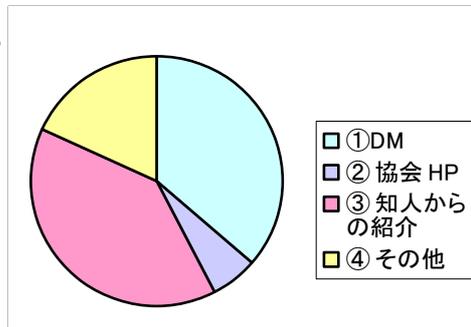


Q3

はい	28	19
いいえ	13	8
無回答		1
計	41	28

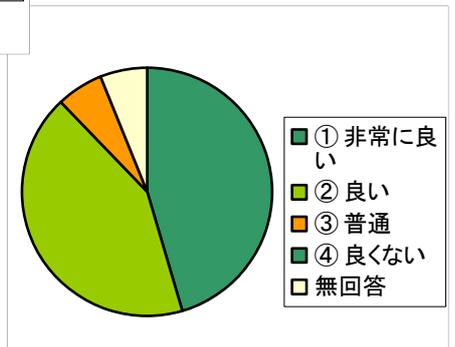
Q5.今回の講演会を何で知られましたか。

①DM	24
②協会HP	4
③知人からの紹介	26
④その他	12
計	66名



Q6.今回の講演会について、ご感想をお聞かせください。

①非常に良い	30
②良い	28
③普通	4
④良くない	0
無回答	4
計	66名



Q7.薄層屋上緑化協会では、年1回「屋上緑化講演会」を開催する予定ですが、次回以降も参加したいとお考えですか。

はい	61
いいえ	1
無回答	4
計	66名

